(その1)

建築基準法第48条第 項の規定に適合しない 既存建築物の実態届出書

			1										
1 建	築物の	位置											
2 用	途	地 域	3 地 域 地 区										
3 所有者又は管理者													
4 新	設 年	月 日		不適格用途									
5 主	要	用 途											
6 敷	地	面 積											
7 建	築 Ϊ	面 積			敷地面積との比 %					法是	法定限度 %		
8 延	~ ī	面 積			敷地面積との比 %				%	法是	法定限度		
9 不適格部分の床面積													
11	出力	J 数	KW		13		研	磨	機				
原動機	₹ 0,) 他	KW		機	械	動	力	機				
12							そ	0)	他				
設備													
14	種 類												
危険物	数量												
15 不適格部分の概要													
上記のとおり届け出ます。この届出書の記載事項は、 年 月 日現 在の実態に相違ありません。 年 月 日													
報告者 住 所													
氏 名													
様													
備 考													
L													

建築基準法第(52・59・61・62)条第 項の規定に適合しない 既存建築物の実態届出書

1	建	築物	の位	上置									
2	用	途	地	域			3 ‡	也 域	地	区			
4	4 所有者又は管理者												
5	5 新設年月日												
6	主	要	用	途									
7	敷	地	面	積									
8	建	築	面	積		敷地面	積と	の比		%	法定队	艮度	%
	カボ			積	a								
9	9 延 /	~	面		b	敷地面	積と	の比		%	法定队	艮度	%
10 不適格部分の概要													
備	在の		ごおりが 二相違る 年	ありま	_	届出書の		事項は 報告者			年	月	日現

注 第9項a欄には、延べ面積の合計を記入し、第9項b欄には、容積率の算定に供する延べ床面積を記入すること。